

じんラボ『腎がん』に関するアンケート調査結果

≪ 実施概要 ≫

【調査目的】 日本人の死因で最も多いのは、「がん（悪性新生物）」ですが、がんといっても部位によりその罹患率は大きく異なりますが、『腎がん』はがんの中でも非常に罹患率が低く、男女合わせて2.7%ほどです。腎機能が衰退していく腎臓病・透析患者からみると、細胞が進行する『腎がん』は一見無縁に思われがちですが、実は深く関係していることをあまり知られていません。そこで今回は、認知度が低く、透析療法の合併症ともいえる『腎がん』への警鐘を鳴らすため、腎臓病・透析患者の『腎がん』に対する意識調査を行いました。

【調査方法】 WEBアンケート

【調査エリア】 全国

【調査対象】 腎臓病・透析患者・腎移植者 男女 年齢不問

【調査期間】 2016年7月1日（金）～2016年7月8日（金）

【回答者】 93名

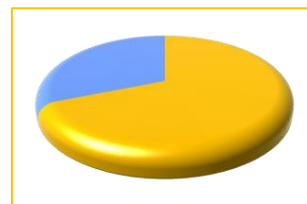
うち有効回答：93名（内透析患者数：83名 89.2%）

【プレスリリース】 <https://www.value-press.com/pressrelease/166556>

Q1 性別

- ① 男性
- ② 女性

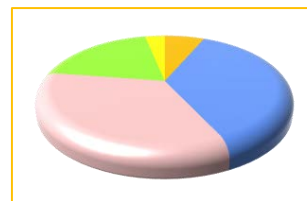
①	64	68.8%
②	29	31.2%



Q2 年代

- ① ~30代
- ② 40代
- ③ 50代
- ④ 60代
- ⑤ 70代
- ⑥ 80代～

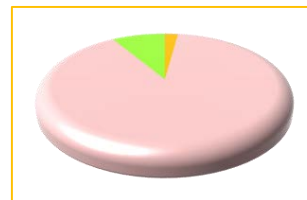
①	6	6.5%
②	34	36.6%
③	32	34.4%
④	18	19.4%
⑤	3	3.2%
⑥	0	0.0%



Q3 腎臓病との関わり

- ① CKDステージG1～G3
- ② CKDステージG4（保存期腎不全）
- ③ CKDステージG5（透析を受けている）
- ④ 腎移植者

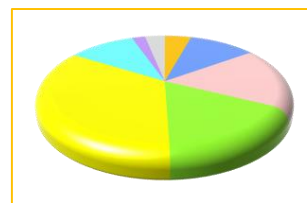
①	2	2.2%
②	0	0.0%
③	83	89.2%
④	8	8.6%



Q4 透析歴

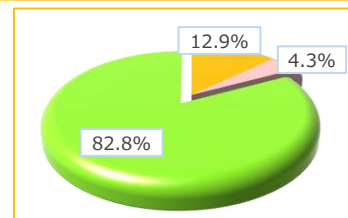
- ① 1年未満
- ② 1～2年
- ③ 3～5年
- ④ 6～10年
- ⑤ 11～20年
- ⑥ 21～30年
- ⑦ 31年以上
- ⑧ 透析していない

①	4	4.3%
②	10	10.8%
③	16	17.2%
④	16	17.2%
⑤	32	34.4%
⑥	10	10.8%
⑦	2	2.2%
⑧	3	3.2%



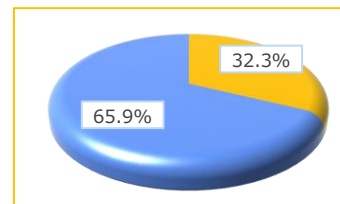
Q5 あなたは腎がんを経験したことはありますか

① 手術して摘出した	①	12	12.9%
② 投薬治療中	②	0	0.0%
③ 経過観察中（疑いあり、検査中含む）	③	4	4.3%
④ 経験していない	④	77	82.8%
⑤ 分からない	⑤	0	0.0%



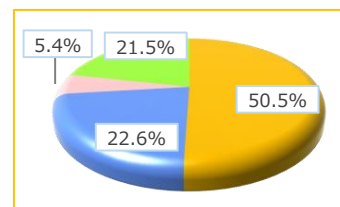
Q6 透析患者の5人に1人が腎がんを発症するといわれていることを知っていますか

① はい	①	30	32.3%
② いいえ	②	63	67.7%



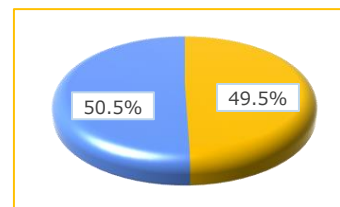
Q7 定期的にエコーやCTスキャンの検査は受けていますか

① 透析施設で定期的に受けている	①	47	50.5%
② 透析施設以外で定期的に受けている	②	21	22.6%
③ 不定期で受けている	③	5	5.4%
④ 受けていない	④	20	21.5%



Q8 エコーやCTスキャンが腎がんを見つけることが出来る検査だと知っていますか

① はい	①	46	49.5%
② いいえ	②	47	50.5%



Q9 あなたは腎がんについて調べたことはありますか【複数回答可】

① インターネットで調べた	34
② 本で調べた	0
③ 医療関係者に訊ねた	9
④ 患者に訊ねた	6
⑤ 調べたことはない	57

